



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月22日

上場会社名 日本航空電子工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6807 URL http://www.jae.com  
 代表者 (役職名) 社長 (氏名) 小野原 勉  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 青木 和彦 (TEL) 03-3780-2752  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	48,623	14.1	6,538	31.2	6,309	21.1	4,665	23.3
27年3月期第1四半期	42,609	30.6	4,985	138.1	5,210	119.3	3,784	129.5

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 5,623百万円( 51.3%) 27年3月期第1四半期 3,717百万円( 42.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	51.37	51.30
27年3月期第1四半期	41.70	41.65

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	174,526	103,243	59.1
27年3月期	171,409	98,970	57.7

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 103,170百万円 27年3月期 98,905百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	97,000	9.1	12,400	16.8	11,200	12.4	8,000	11.1	88.09
通期	203,000	6.2	27,000	4.4	24,000	3.7	17,000	7.8	187.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	92,302,608株	27年3月期	92,302,608株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	1,474,333株	27年3月期	1,485,962株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	90,821,428株	27年3月期1Q	90,756,610株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は、この四半期決算短信の開示時点において実施中であり  
ます。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

なお、四半期決算補足説明資料につきましては、当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P 2
(1) 経営成績に関する説明 .....	P 2
(2) 財政状態に関する説明 .....	P 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	P 2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	P 2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	P 2
3. 四半期連結財務諸表 .....	P 3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	P 6
(継続企業の前提に関する注記) .....	P 6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	P 6
(セグメント情報等) .....	P 6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、金融緩和による景気の下支えが継続される中、米国では個人消費の改善など堅調な推移を示した一方で、日本経済は輸出や鉱工業生産などが想定よりも鈍化したことから、景気回復は当初の予想に対して緩やかなものになりました。また、中国においては、個人消費や設備投資の成長鈍化、輸出の停滞など、景気の減速懸念から不透明感が増しております。

当社グループの関連する市場は、自動車分野において国内を中心に一部生産調整が継続する一方、中国スマートフォン市場における在庫調整や、それに伴う設備投資関連分野の需要減少など、市場全体としては厳しい状況で推移しました。

このような状況のもと当社グループは、主力のコネクタ事業を中心に、成長市場・機器に対し、積極的なグローバルマーケティングと新製品開発活動の展開による受注・売上の拡大を図るとともに、更なる内製化の取組み強化によるコストダウン、設備効率化及び諸費用抑制など経営全般にわたる効率化を推進し業績向上に努めました。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、486億23百万円（前年同期比114%）、利益面においては、営業利益65億38百万円（前年同期比131%）、経常利益63億9百万円（前年同期比121%）、親会社株主に帰属する四半期純利益46億65百万円（前年同期比123%）と増収・増益とすることができました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の増加、たな卸資産の増加、生産設備の増強等による有形固定資産の増加などにより、前連結会計年度末に比べ31億16百万円増加の1,745億26百万円となりました。

負債は、税金納付による未払法人税等の減少や、退職給付に係る負債の減少により、前連結会計年度末に比べ11億56百万円減少の712億83百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加や海外子会社に関わる為替換算調整勘定の増加により、前連結会計年度末に比べ42億73百万円増加の1,032億43百万円となり、自己資本比率は59.1%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想（第2四半期累計期間、通期）及び配当予想（第2四半期末、期末）につきましては、平成27年4月28日に公表いたしました予想値に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## (税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

ただし、当該見積実効税率により計算した税金費用が著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率により計算する方法によっております。

## (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

## (会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	37,758	41,840
受取手形及び売掛金	38,155	34,910
たな卸資産	12,746	14,127
繰延税金資産	2,108	2,266
その他	6,575	6,047
貸倒引当金	△70	△72
流動資産合計	97,274	99,121
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	23,152	23,588
機械装置及び運搬具(純額)	20,315	21,119
工具、器具及び備品(純額)	5,976	6,240
土地	5,805	5,814
建設仮勘定	6,273	5,434
有形固定資産合計	61,525	62,197
無形固定資産	3,094	3,209
投資その他の資産		
繰延税金資産	3,082	3,046
その他	6,573	7,091
貸倒引当金	△139	△139
投資その他の資産合計	9,516	9,998
固定資産合計	74,135	75,405
資産合計	171,409	174,526

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,122	31,559
短期借入金	9,357	9,356
未払法人税等	2,886	1,904
取締役賞与引当金	140	40
その他	10,028	9,917
流動負債合計	53,535	52,778
固定負債		
長期借入金	14,943	14,942
退職給付に係る負債	3,506	3,116
その他	454	445
固定負債合計	18,904	18,504
負債合計	72,439	71,283
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,690	10,690
資本剰余金	14,486	14,487
利益剰余金	69,157	72,460
自己株式	△1,100	△1,098
株主資本合計	93,233	96,540
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,244	1,346
為替換算調整勘定	3,696	4,573
退職給付に係る調整累計額	731	710
その他の包括利益累計額合計	5,671	6,629
新株予約権	65	73
純資産合計	98,970	103,243
負債純資産合計	171,409	174,526

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	42,609	48,623
売上原価	32,588	36,501
売上総利益	10,021	12,122
販売費及び一般管理費	5,035	5,583
営業利益	4,985	6,538
営業外収益		
受取利息	10	12
受取配当金	41	53
為替差益	194	3
その他	34	33
営業外収益合計	281	103
営業外費用		
支払利息	28	28
固定資産除却損	11	265
その他	16	38
営業外費用合計	56	332
経常利益	5,210	6,309
税金等調整前四半期純利益	5,210	6,309
法人税、住民税及び事業税	1,514	1,798
法人税等調整額	△88	△154
法人税等合計	1,425	1,643
四半期純利益	3,784	4,665
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,784	4,665

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	3,784	4,665
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	91	101
為替換算調整勘定	△249	877
退職給付に係る調整額	90	△21
その他の包括利益合計	△67	958
四半期包括利益	3,717	5,623
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,717	5,623
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)2	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	コネクタ 事業	インターフェース・ ソリューション事業	航機事業				
売上高	37,480	1,562	3,373	192	42,609	—	42,609
セグメント利益 又は損失(△) (注)1	5,807	△11	112	57	5,966	△980	4,985

(注) 1 セグメント損益は、四半期連結損益計算書上の営業損益であります。各報告セグメントへの配分が困難な本社スタッフ費用等の一般管理費980百万円については調整額としております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他の物品の販売並びにサービス事業を含んでおります。

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)2	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	コネクタ 事業	インターフェース・ ソリューション事業	航機事業				
売上高	43,977	2,003	2,427	214	48,623	—	48,623
セグメント利益 又は損失(△) (注)1	7,679	284	△305	77	7,736	△1,197	6,538

(注) 1 セグメント損益は、四半期連結損益計算書上の営業損益であります。各報告セグメントへの配分が困難な本社スタッフ費用等の一般管理費1,197百万円については調整額としております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他の物品の販売並びにサービス事業を含んでおります。